

## 自主防災かわら版 2022-5号②

## 9/10(土)ミニ防災イベント報告

**はるひ野、黒川合わせて44組111人が  
地震体験車と水消火器を体験しました！**

気持ちの良い青空の下のイベントでした



大の大人でも耐えられない揺れを体験



炎ではなく火元を狙うようアドバイス

9月10日(土)にまちかど広場でミニ防災イベントを開催しました。地域清掃の後にも関わらず、はるひ野、黒川合わせて111人の皆さまにご参加頂きました。

地震体験車は川崎市消防防災指導公社からの派遣です。震度5強、震度6強、震度7と3パターンの揺れが体験できます。ちなみに、2011年3月の東日本大震災では、はるひ野地域の震度は5弱でしたから、それより強い揺れということになります。自主防災のメンバーも体験してみましたが、5強の揺れでさえ、何かに掴まっていないと耐えられない強さです。何事も経験してみないとわかりません。自宅の家具や什器の固定について大変考えさせられました。

また、麻生消防署からは消火器の操作指導が行われました。地震時に限らず、火災対応は初期消火が大切だと言われています。しかし、いざその時になっても消火器の操作方法がわからなければ意味がありません。今回は、カラーコーンを火災発生源と見立てて、実際の消火器を手にしながら、消火器の開け方や効果的な消火方法などを指導してもらいました。

今後30年間に70%以上の確率で発生するといわれる首都直下地震では、はるひ野地域の震度は6強と想定されています。そのとき、家の中での危険はどのようなものが考えられるでしょうか？

今後も自主防災組織では、地域住民の防災意識の向上に役立つイベントを開催していきますので、積極的に参加して下さい！自主防災組織のメンバーも随時募集中です！